



そごかしこ

金峯山寺本堂

蔵王堂

すずめの人生幸路 3

【新たなる出発】

【個性あふれる店づくりを】

思い出しゆずつなぎ

聞き耳ずきん 5

女性部だより

金峯山寺本堂

蔵王堂

(国宝)



ロープウェイ山上駅から町並みを上がつてゆき、ひときわ高い石段の上の仁王門をくぐり、更に石段を登ると太い柱に支えられた総檜皮葺きの重厚な屋根の大建造物の前に出ます。

日頃私たちが本堂とか蔵王堂と呼び親しんでいる吉野山のシンボル、金峯山修験本宗の総本山、金峯山寺本堂蔵王堂です。

その歴史としては約一三〇〇年前、御開祖の役行者小角が吉野山より六里(二四キロメートル)分け入った山上ヶ岳で荒行を行い一千日間籠もられ修行し、衆生を救ってこれるご本尊様をお招きしたいと祈念したところ、お釈迦様、次に千手観音様続いて弥勒菩薩様が顕れましたが、役行者はもつともつと強いお姿で顕れて欲しいと祈り続け、この三体の仏様が一つに合わさって悪魔降状の恐ろしい仮の姿で顕れたのが蔵王権現様です。このお姿を側にあった桜の木に刻み山上、山下にお祀りされたのが始まりです。

これまでに蔵王堂は六度の火災に遭いその都度、信仰の強さから、再建されてきました。

現在の建物は天正二〇年(一五九二)に再建されたもので外から見ると二階建てですが、内陣は天井を突き抜ける大きなお厨子で作られています。屋根を支えている、六八本の巨大な柱は杉、桧、松を始めつつじ、梨等色々な材が使われており、内陣の二本の金箔の化粧柱を除いては、山から切り出したままの素材を生かして用いられた修験者が修行するにふさわしい荘厳な熊野大峯の自然の雰囲気をももし出しています。蔵王堂境内には諸堂があり、緒仏がまつられ宝物が沢山あります。中でも、ご本尊様は、秘仏と言う事で滅多にご開帳されないのですが、この度、ユネスコの世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されるのを記念して七月一日から一年間特別ご開帳されますので、是非ご参拝下さい。

連載投稿文
すずめの人生幸路

新たななる出発

文 雨野あられ

いつそう緑が鮮やかになり梅
雨のうつつうしさを吹き飛ばし
落ちていた風情、谷間から沸立つ
霧がすがすがしさを演出する。
先頃、私の耳に嬉しいニュース
が飛び込んで来た。

この愛すべき吉野山が「世界遺
産」に登録されると言うのだ。国
内はもちろんの事、世界中のそれ

と肩を並べる事になったのだ。観る人が観
れば、この自然の豊かさ歴史ある町並みの
風情をお解かりいただけると思っていた。

だが、もろ手を上げて喜んでばかりもい
られない、今ひとつ腹を括ておかなければ
ならないのだ。この素晴らしい状態をいつ
までも維持し、後生に伝えていかなければ
ならないと言う私たちは、大きな責任をも
同時に背負ったという事を肝に命じてお
かなければならない。今まで以上に努力を
惜しんではならないと言うことである。

また、来年にはNHKの大河ドラマで
「源 義経」を題材とする物語が始まるそ

うだが、あの太平記以上の賑わいを期待す
るところだが、受け入れる立場としてここ
で新たに気合を入れなおす絶好のチャン
スかもしれない。
どんな風が吹こうとも、それを好機に変
える力を皆にもっていただきたい。
最後にこの世界遺産登録にあたって、今
日まで心を痛め、千の涙を流された方々に
心から敬意を表したい。



辻村芳栄堂 TEL 3032

今月の
おすすめ!



さわやかな
香り吟冷

谷嶋誠心堂 TEL 4008

吉野の手漉き和紙を貼った
青竹の小さなかごの可愛い小物入れ
何を入れていただきますよう



林豆腐店 TEL 2870

吉野の銘水と国産大豆
赤穂の塩用にがり100%で造った
「ざる豆腐」「寄せ豆腐」 ぜひご賞味下さい



しずか てい 静亭 TEL 3157

静亭は山菜料理のお店
静弁当に昔なつかし「おかいさん」
旬の鮎料理も盛りだくさん!



『今思ってること』

匿名希望さんより

桜の季節が過ぎると閑古鳥の鳴く吉野山 何とか歴史や自然を求めて訪れてくれればいいのだけれど...



個性あふれる店作りを

投稿文

昨今不況のあおりを受け観光業は各地で低迷していますね、お金をつぎ込み造った数々のテーマパークも次から次へと閉園。

でも しかし！ このご時勢でも不動の人氣...どころか益々の入場者数をたたき上げるのが『ディズニーランド』や『ユニバーサルスタジオ』。

『ディズニー』や『ユニバーサル』はやはり『格』が違う...と言えばそれまでですが、他に決して真似できないスペシャリティーがあると思うのです。ちいさいながらも似たようなパークが各地にできておりますが、追従するにもやはり規模の違いももちろんですが、独創性がない分 “猿の物まね” 程度で終わり、真似すればするほど “滑稽” なだけで人足は遠のき、ひいては閉園に追い込まれていくのです。身から出た錆...ですね。

--お客様は何を求めているのか--

「あの店もこの店も 似たものばかり、どの店入っても一緒やから1軒入ったらもうエエわ」そんな声が良く聞かれます。

さらには、「あの店おんなじ商品50円も高く売っていたわ」...とか挙句の果て、「あの店では20円安かったからマケといて！」とまでカマかけられる始末。

“どこもかしこも同じようなもんやから適当な店入って値切ってやるう！”

そういう大阪のおばちゃん根性バリバリのお客さんが相当増えているように思いませんか？ 賢い客(ずるい客)が増えているのです。それというの、やはり店側が{独創性}を持っていないから。

「あの店であの商品が良く売れたみたいやから、うちも同じものが似たもの探してきて

売りましょう！」...という横取り根性で店の品物を増やしていくと1軒1軒の魅力がなくなっていくと言う事に気付いませんか？ 全体にそういう雰囲気か漂うとお客さんの目には“魅力のない町” “おもしろみのない町” としか映らなくなります。これは隠そうにも隠せません。

さらに追い討ちをかけるように世間では「吉野は値段が高い！」という俗説(定説)が根強くあるようで、益々財布の紐は硬くなる一方！ 「お金を落とさずに 花だけ見て持ってきたもので飲んで食ってかえりましょ！」とお客様を益々賢く(ずるく)していつているのではないのでしょうか。正しく身から出た錆状態。

1軒1軒が魅力ある独創的な店構えにするー

まずはそこから始めてみてはいかがでしょうか？ 「ディズニー」「ユニバーサル」にしても私たちがなぜあんなに高い入場料を払ってまで出かけるか。それは“独創的”だからです。そのゲートをくぐるとそこは俗世間から離れた別天地。見るも、聞くも全てがみな楽しい！ そういう空間に自分も入りたい！ 浸りたい！ という心が、足を向けさせるのではないのでしょうか。

そう思わせるものをこの吉野山にも作り上げたいものです。なにも遊具やパビリオンを造らなくても良いのです。(もともとむりな話ですが...)

『魅力あふれる町づくり』『個性あふれる店作り』が今必要ではないのかな...と強く思います。“他店の真似ではない魅力あるうちの店”をつくりませんか？ いやいや作って下さい！

「吉野ってなんか面白い！」

そうお客様に思わせてやりましょうよ！

(ぼぼろん)

桜山荘 花屋 TEL 5083

夏らしいさわやかな ゆず 梅の
ソフトクリーム 始めました
一度食べにきてね！



おういん やまもとあん
桜陰 山本庵 TEL 3158

体調不良かな...と思ったら

おいしい『葛湯』で

元気をなりましょう！

5個入・10個入有



旅館 歌藤 TEL 3177

別館にて素泊まり(相部屋)大歓迎！

お一人様4200円~

【歯ブラシ タオル 浴衣 別料金】



器のやまもと TEL 1288

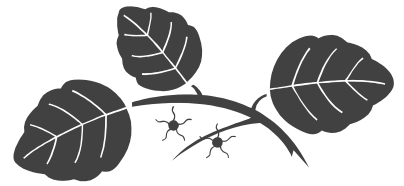
日本の桜をテーマに
桜の香 桜の器を扱っています

旅の思い出に是非お立ち寄り下さい

《四季おりおり》



思い出じゅずつなぎ



歌籐 恵子

吉野山の住人になり、十二年目になりました。
元々、実父の里が丹治なので、吉野は懐かしい田舎でした。

縁あってこの地に住み、水と空気のおいしさ、朝夕変化する山の美しさ、そして何より個性豊かで、働き者の住人達に魅せられました。この地に終の住み処を得た事を、日を追うごとに感謝しています。

商売をしていく上でも、知名度の高さに加え、山地で咲く桜の美しさは、他に類を見ず本当に恵まれています。

今年の世界遺産に登録され、私たちの宝が世界の宝になるうとしていきます。まずは、私たちがこの吉野山の住人を愛して、ひとつの家族になる事から始めましょう。暖かい心の交流は、すべてを好転させるはず。景色だけではなく、人の心の熱さのよなもの伝えていく事が、伝統を守り、人を魅了する観光地の条件だと思えます。

吉野山を深く知り、愛することが大切だと痛感しています。

夏季限定



『鮎と水輪』の葛干菓子と手作り葛切り
高評をいただいております

吉野山
頼天芳泉堂
TEL. FAX 07403-2-3108

さこや TEL 5155

吉野山で初の温泉堀削も 600m進みました
あと一息です 皆さんも応援下さい

【見学も可】



湯元 宝の家 TEL 5121

7月3日第4回 宝寄席
露の五郎一門会です
お気軽にお越し下さい



午後7時30分から 木戸銭 1000円

近鉄吉野駅前 さくら堂 TEL 5835



こだわりの自然派
手作り「葛石鹸」
花の香り ハーブの香り 無香料

お兄ちゃんとの花屋さん TEL 3090

お盆 お彼岸 お墓参りの際には
格安仏花!! ご注文承ります
ご予約はお早めに!!



季節料理 初音 TEL 8455

風鈴の音と心地よい風の
ゆっくりとお食事を・・・
冷たい 葛うどん
自家製 葛豆腐付



聞かすかた

お久しぶりです、ポチです！梅雨も明け夏本番・・・

夏と言えば蛙飛び！何十年と蛙役をしてきていた吉田忠二さんが昨年で引退されて、今年からは橋本英之さん（萬松堂）が蛙役をなさるそうです。吉田さん長年に渡りご苦労様でした。そして橋本さんこれから宜しくお願いします。

それから、昨年の蛙飛びの日に「浴衣でお客様を持ってなそう&浴衣姿でお祭り気分を高めよう」と話が盛り上がり実行した結果、お客様に「お祭りらしくって良い」「浴衣姿が吉野山によく合う」と好評でした。そこで、今年は出来るだけ沢山の方に浴衣を着て貰いたいです。浴衣に襷たすがけて「いらっしやいませ」

でも浴衣に、番茶すすりながら寝転んでテレビ見るのもいいし！ちなみに浴衣着用でお仕事が出来た事は、去年私たちが立証しました（笑）初めは着物で仕事出来るか心配していたけど・・・何とか無事にできました。

ひと夏に一回ぐらいは着物を着よう！お祭り気分を高めよう！
箆筒たんすの下敷きになっている浴衣よ、さあ出ておいで〜！

商工会女性部だより

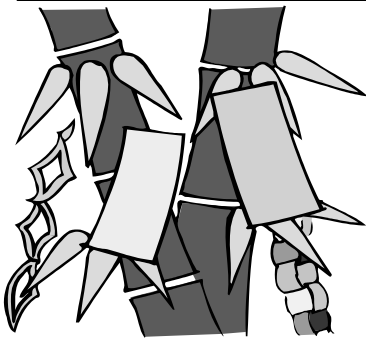
古い物が新しい感覚へと見直されている
昨今、今年は布に挑戦。

▼ まずは鬼火の祭典のイベントに「鬼の市」に出店。会員の協力のもと、鬼の前掛けとツノを作り着用、なかなかの評判でした。

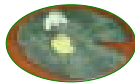
▼ 六月上旬、山の辺のふもと、山櫻桃（ゆすらうめ）にて、ちりめん細工蓮の葉と蛙の創作。細かい手作業で大変でしたが、出来上がりがとても可愛いです。（左写真）

▼ 会員の要望により作務衣作りの計画を立てております。

何事にも背伸びせず
ぼちぼちをモットーに！



ゆすらうめ
山櫻桃



定休日 毎週 火・水

6/3(木)~8/9(月)

野の草花・七夕まつり

桜井市箸中 423

0744-44-2727

<http://homepage3.nifty.com/yusuraume/>

次回（第7号）の発行は

11月1日です

お楽しみに



編集部より嬉しいお知らせ

今回も皆様のご協力あって無事
発行できました、本当にありがとうございます。
うございます。

僭越ですが、この「群すずめ」
も今回よりインターネットデビュー
する事になりました。ひとえに
皆様の応援があつての実現です。
yoshinoWeb（林さん）の御厚意と
お引き合わせいただきました方々
のご尽力に甘えさせていただきました。
心よりお礼申し上げます。
皆様に支えられ今後も一層がんば
らつていこうと思っております。

どんな事でも良いですから、
ご意見をお寄せ願います。また
この情報誌を利用していただけた
ら幸いです。

編集部一同